

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
(金沢地域)					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	令和7年度春季特別展 「歴史をつなぐ - 石川を語るれきはく コレクション -」	令和7年4月26日(土) ～6月8日(日)	博物館の普遍的な使命として、資料の収集・保存があります。本展では、近年新たに収集した資料を、関連する館蔵資料とあわせて多彩なテーマで紹介します。博物館の収蔵品は、一つひとつが石川の歴史を雄弁に語ります。それらをつなぎ合わせることで、より豊かな地域像を描き出し、石川の魅力を広く発信します。 ※会期中無休	076-262-3236
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 メルヘン色彩画展 「坂田久男の世界」	令和7年4月10日(木) ～5月13日(火)	画家 故 坂田 久男 氏の作品展示 休館日：水曜日(祝日の場合は翌平日)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和7年①4月20日(日) ②5月18日(日) ③6月8日(日) ④6月22日(日) 各10:00～	①ブランコ人形を作ろう ②組子でコースターを作ろう ③とっておきの和菓子を作ろう ④組子でコースターを作ろう ※各教室は、それぞれ1ヶ月前からお電話で申込を受け付けます。(定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 大野弁吉「一東視窮録」を読む	令和7年6月5日(木) ～7月8日(火)	休館日：水曜日(祝日の場合は翌平日)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々な展示。からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「花咲く工芸」	令和7年3月14日(金) ～5月12日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	春の訪れは、色や香りや気分、どれ一つを取ってみても心待ち遠しいものです。野に咲く花や道端に芽吹いた花、庭先にいつも春を告げる花などに寄せる想いを作品に込めた企画展です。陶芸、漆芸、染色、金工、木竹、ガラス等の工芸作家たちが捉えた心躍る春の雰囲気でお楽しみください。 1F ギャラリー 入場：無料 ※4月17日(木) 休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「ツナグ TEXTILE」	令和7年3月14日(金) ～5月12日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	テキスタイルは、布や織物、その材料である糸や繊維など幅広く指す言葉です。本展では、染織や組紐、レースや刺繍など様々な広がりを持つ作品群を集めて展示販売致します。テキスタイルは、デザインや素材に合わせて様々なアイテムへと生まれ変わります。縫ったり、織ったり、染めたり、編んだり、刺したりとその技術は千差万別です。日本のテキスタイルがとても優れていることは世界でも知られています。未来へと続く「心をつなぐテキスタイル」をお楽しみください。 2F 第4展示室 入場：有料 ※4月17日(木) 休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「きもちとかたち」	令和7年5月16日(金) ～7月14日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	本展は(公財)石川県デザインセンターが主催する「石川県デザインセンター選定商品事業」で昨年度選ばれた商品をご紹介します。これらは「いしかわの伝統と新しい感性」というコンセプトのもとに選ばれたもので、石川のものづくりの伝統を受け継ぎ、新しい生活を提案するデザイン性の優れた商品として普及し、新たな販路開拓を目指しています。企業や作家たちのアイデアと個性に溢れた作品をお楽しみください。 1F ギャラリー 入場：無料 ※6月19日(木) 休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「工芸之道 - 石川で学ぶアジアの 作家たち -」	令和7年5月16日(金) ～7月14日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	アジアの各国から海を渡って石川県内で学び活動する工芸作家をご紹介します。中国や台湾などそれぞれの国で工芸分野の基礎を学びながら、更に幅広い高度な技術と学びを求めて日本にやってきたアジアの若き獅子たち。石川県の大学や工芸研修所で学び、それぞれが自分の内なる芸術の創造性を求めて精進しています。伝統を重んじながら、更に日本での学びを作品に活かした若き作家たちの期待に胸膨らむ企画展です。 2F 第4展示室 入場：有料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要。 ①蘭細工 費用：400円 体験所要時間：30分 ②水引ボ子袋 費用：400円 体験所要時間：30分 ③組子のコースター 費用：1000円 体験所要時間：30分 ④太鼓の端材でつくるカスターネット 費用：600円 体験所要時間：30分	076-262-2020
金沢	石川県立美術館	企画展 「加賀につづいた琳派 宗雪・相説 - 宗達と光琳 のあいだに -」	令和7年4月26日(土) ～5月25日(日)	俵屋宗達在世中の作品から、宗雪と相説への作風の転換を探る	076-231-7580

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「芥川さんのこと」	令和7年5月30日(金) ～9月23日(火・祝)	鏡花と芥川龍之介との交流について 【料 金】一般310円、65歳以上210円、高校生以下無料、 団体(20名以上)260円 【休館日】火曜日(休日の場合は翌平日) 5月19日(月)～5月29日(木)	076-222-1025
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「彩× Colour ～和と洋の色くらべ～」	令和7年2月22日(土) ～4月20日(日)	シャガールの《エルザレム・ウィンドウ》と日本の美術工芸作品の「色」の競演をお楽しみください。 休館日：月曜日(休日の場合はその翌平日)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	「旧中村邸」春の一般公開	令和7年4月26日(土) ～5月6日(火・振)	昭和初期に建築された「旧中村邸」(金沢市指定保存建造物)を、期間中特別公開いたします。 休館日：4月28日(月)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「和敬清寂(仮)」	令和7年4月26日(土) ～7月13日(日)	茶道具を中心にした展示です。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-221-0751
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蠟管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。また、SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。(詳細は当館ホームページをご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢ふるさと偉人館	子ども作品展 「第20回 名前一字展」 【後期】	令和7年3月15日(土) ～4月6日(日)	幼児から小学生までの子どもたちが、大切な自分の名前から好きな「一字」を選んで、自由に表現した作品を展示します。後期では、「年中以下、小学1・3・5年生」の作品を展示します。	076-220-2474
金沢	金沢湯涌夢二館	河井醉茗生誕150年記念 ・金沢湯涌夢二館企画展 竹久夢二と河井醉茗 -「夢二全盛期」をともに 創出した雑誌『女子文壇』 と『新少女』の仕事-	令和6年11月2日(土) ～令和7年4月6日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	詩人・編集者の河井醉茗が所蔵した竹久夢二の雑誌挿絵原画を中心に展示。夢二と醉茗の共作も紹介。 休館日：毎週火曜日(休日の場合は翌平日)、展示替期間	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	特別展 開館25周年記念展 第1弾 名画総選挙! 竹久夢二名品展	令和7年4月16日(水) ～6月23日(月) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	金沢湯涌夢二館は令和7年4月16日に開館25周年を迎えます。開館当初約1,000件だった所蔵品も現在約3,000件と約3倍となりました。本年1月20日から3月2日にかけて、これまで夢二館を支えてくださった夢二ファンの方、市民の方、そして関係者の方に夢二館所蔵のお気に入りの作品を投票していただき、その人気作品を展示することとなりました。四半世紀を迎える夢二館の感謝の思いを込めて、ぜひ名品の数々を楽しんでください。	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	ギャラリートーク	令和7年6月7日(土) 14:00～30分程度	原則、毎月第1土曜日開催 (都合により日時が変更になる場合があります。) 休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、展示替期間	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 夜間開園	令和7年4月～6月 開催日未定(日没～21:00)	門や櫓、玉泉院丸庭園のライトアップ(無料)	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城重要文化財の 特別公開	令和7年4月～6月 開催日未定(9:30～15:30)	重要文化財「石川門」、「三十間長屋」の内部公開(無料)	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	兼六園無料開園 & 金沢城・兼六園観桜期ライトアップ	令和7年4月 開催日未定(7:00～21:30)	観桜期に合わせて兼六園の無料開園、金沢城・兼六園の開園時間を延長しライトアップ	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	城と庭のおもてなし 「兼六園開園記念日」	令和7年5月7日(水)	兼六園のみみじの苗木配布(10:00～11:00)や時雨亭・内橋亭で呈茶を受けた方に落雁を記念進呈	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	兼六園無料開園	令和7年6月6日(金) ～8日(日) 7:00～18:00	「百万石まつり」期間中の兼六園無料開園	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	企画展 「みずからたつ「場」 - 思索のひとつとき -」	令和7年1月28日(火) ～4月20日(日)	鈴木大拙を伝える施設であるとともに、来館者自らが思索する場となることを目的に開設された鈴木大拙館。場所に囚われない見方が普及し、なくてはならない場所の意義が揺らぐ中、自分と静かに向き合い、自身を確かめられる場とその機会を提案します。	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	企画展 「世界人 D. T. Suzuki」	令和7年4月26日(土) ～7月21日(月・祝)	—	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	国際博物館の日記念 黄昏スペースツアー「開」	令和7年5月18日(日) 18:20～1時間程度	猪谷聡学芸員(いしかわ文化観光スペシャルガイド)が、展示解説やライトアップおよびライトダウン時の見所紹介を行います。 参加費：1,000円(資料付き) 定 員：25名(先着順) 申 込：4月15日(火)からお電話(076-221-8011)にて9:30から受付	076-221-8011

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	鈴木大拙館	賛助会員限定イベント 「朝・思索のならひ」	令和7年6月8日(日) 7:30~1時間程度	水鏡の庭を眺めながら、静寂な朝のひとつときをお過ごしいただけます。 参加費：無料(賛助会員限定) 珈琲付き 定員：25名(先着順) 申込：5月18日(日)からお電話(076-221-8011)にて 9:30から受付	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	三館連携・馬場小学校 回顧展 「光を追って vol. 2 - 馬場小学校と秋聲 -」	令和7年3月26日(水) ~6月22日(日) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)	閉校を機に当館に移管された馬場小学校旧蔵の貴重な資料を公開します。	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	ギャラリートーク	令和7年①4月5日(土) ②5月3日(土・祝) ③6月7日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00~/14:00~/ (各回40分程度)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	『徳田秋聲探求』刊行記念 トークイベント 「秋聲探求あれこれ」	令和7年4月12日(土) 14:00~16:00	2月末発売の『徳田秋聲探求』(文化資源社)の著書・小林修先生をお招きし、緻密な文献調査に基づく、最新の秋聲研究の裏側についてお話しいただきます。 講師：小林 修(実践女子大学短期大学部名誉教授) 定員：30名 参加費：観覧料のみ (一般310円、65歳以上210円、高校生以下無料) 申込：お電話(076-251-4300)およびHP(Webフォーム)にて受付中	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	企画展記念講演 「昭和40年代の川端康成 -『文学の故郷』碑をめぐって」	令和7年5月18日(日) 14:00~16:00	企画展「光を追って vol.2 一馬場小学校と秋聲」に合わせ、馬場小学校校庭にある秋聲・鏡花・尾山篤二郎 三氏を顕彰する「文学の故郷」碑制作の背景と、ノーベル文学賞を受賞して間もない当時の川端を取り巻く環境についてご解説いただきます。 講師：深澤 晴美(和洋女子大学総合研究機構近代文学研究所准教授) 場所：徳田秋聲記念館 定員：30名 参加費：観覧料のみ (一般310円、65歳以上210円、高校生以下無料) 申込：3月26日(水)よりお電話(076-251-4300)およびHP(Webフォーム)にて受付開始	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	企画展 「〔新収蔵資料紹介〕 前田土佐守家の家老 生沼家」	令和7年3月1日(土) ~4月20日(日)	年寄衆八家・前田土佐守家の重臣である生沼家文書群を、令和2年度の収蔵以後初めて一堂に公開し、生沼家を事例として、加賀藩の陪臣の職務や暮らしぶりについて紹介します。	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	令和7年度テーマ展 展示解説講座	令和7年5月17日(土) 令和7年6月22日(日)	①10:00~11:00 ②13:30~14:30 各回 定員25名	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	令和7年度テーマ展 「知行と禄」	通年 拡大展示期間： 令和7年4月26日(土) ~7月6日(日)	金沢や加賀藩の歴史を毎年異なるテーマで掘り下げる展示です。第1回となる今回は、武士身分の基本であり、彼らの給与ともいえる「知行と禄」について紹介します。	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「魚眠洞の時代 犀星のノスタルジア」	令和7年3月15日(土) ~7月6日(日)	「魚眠洞」を名乗った時代、すなわち大正11年から昭和3年頃は、犀星が後に自ら揶揄したように、風流に沈んだ時代ではありましたが、作家となって以来故郷に最も親しんだ時代でもあり、それが後の作家活動への滋養となりました。犀星の初めての本格的な随筆集『魚眠洞随筆』を中心にひもときながら、金沢での暮らしぶりや心象風景をたどります。 ※休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	ギャラリートーク& 企画展講座	令和7年4月19日(土) 10:00~11:00	学芸員による展示の解説講座 参加費：観覧料のみ 定員：20名(要電話予約・先着順) 受付中(076-245-1108)	076-245-1108
金沢	室生犀星記念館	文学散歩 「犀星の旧居と町並み」	令和7年5月11日(日) 10:00~12:00(小雨決行)	講師：藤堂 治彦氏(金沢市歴史都市推進課) 場所：犀川畔の犀星詩碑(金沢市中川除町) コース：旧川岸町→旧川御亭→旧山田屋小路 参加費：無料 定員：20名(要電話予約・先着順) 受付中(076-245-1108)	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	春季特別展 「加賀本多家の名品展」	令和7年3月7日(金) ~6月10日(火)	「加賀八家」本多家に伝来するコレクションから関ヶ原の戦いや大坂の陣で使用された甲冑や刀剣、加賀藩主前田家よりお興入れした姫君の調度品など、選り抜いた名品の数々を一挙公開。加賀本多家に伝わる品々から江戸時代の金沢に迫ります。	076-261-0500

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「ひな飾り展 ～平飾りから段飾りへ～」	令和7年2月15日(土) ～4月13日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	女の子の成長を願う「おひな様」。最初の頃は「お内裏様」と「おひな様」を床の間などに飾りましたが、しだいに人形や道具が増えて、豪華な段飾りへと変わっていきました。今回は大型の内裏ひな、そして御殿飾りなど今は見られなくなったひな飾りを紹介します。常設展示室にも七段飾りなどを飾りますので、館内に合わせて約200点のひな人形が並ぶ予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「端午の節句 ～ヨロイカブト～」	令和7年4月19日(土) ～6月1日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	男の子の成長を祝う端午の節句の五月人形は、武将のように立派に育つようにとの願いがこめられていました。今回は主役の「具足飾り」(ヨロイカブト)に焦点を当てて紹介します。館内にはゴールデンウィークに合わせてこいのぼりを多数飾ります。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	金沢くらしの博物館	企画展 「金沢の小学校」	令和7年6月7日(土) ～8月24日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	明治から現代に至るまでの市内の小学校の歴史や、学校用品・学用品を紹介する予定です。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第10回企画展 「知と美の新拠点・小立野 -石川県立図書館と 金沢美術工芸大学-」	令和6年12月22日(日) ～令和7年6月8日(日)	金沢市小立野に建設された石川県立図書館(2022年竣工)と金沢美術工芸大学(2023年竣工)の建築的魅力を紹介すると共に、この2つの施設を「知と美の拠点」として一体的に捉え、金沢の創造力向上に寄与する場に育つことを願います。	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	建築フォーラム 2	令和7年4月19日(土) 14:00～16:00	ゲスト: SALHAUS+カワグチテイ建築計画+仲建築設計スタジオ×山崎剛(金沢美術工芸大学教授、前学長) 会場: 金沢美術工芸大学	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	ギャラリートーク	令和7年4月26日(土) 令和7年5月24日(土)	学芸員が企画展示と常設展示について解説を行います。 各日 14:00～15:00	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	建築フォーラム 3	令和7年5月10日(土) 18:00～20:00	ゲスト: 佐々木雅幸(大阪市立大学名誉教授)×鏑隆弘(金沢美術工芸大学教授)×竹内申一(金沢工業大学教授) 会場: 谷口吉郎・吉生記念金沢建築館	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	和傘の花	令和7年4月28日(月) ～6月29日(日) 9:00～17:30 (最終日は正午まで)	江戸時代に建てられた町家の梁組に和傘を展示します。光りを通して感じる和傘の彩りをお楽しみください。 場所: 旧山川家 参加費: 入園料金	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	和傘の製作実演及び体験 (一針、一張り、一針 プロジェクト)	令和7年4月29日(火・祝) 10:00～17:00 (昼頃1時間休憩あり)	和傘の製作工程のうち「つなぎ」「張り」「かがり」の3つの工程のいずれかの作業の実演および製作の体験ができます。 ①つなぎ: ロクロと小骨や親骨を一人あたり数本つなく。 ②張り: つなぎを終えた傘骨に実際に和紙を張る作業を一人一枚張る。 ③かがり: かがり糸を縫っていく作業を体験。同時に定期的に開催している和傘製作実演も行う。 職人による実演もありますので見学だけでも可能です。 講師: 和傘・水引工房 明兔 時間: 5～10分程度 申込: 不要 参加費: 入園料金	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	春夏展 「寺島家の書画工芸」	令和7年3月19日(水) ～6月23日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	入館料金: 一般310円、65歳以上210円、高校生以下無料	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	～四季の庭園・音楽鑑賞会～ 春の邦楽演奏会	令和7年4月18日(金) 1回目: 13:30～14:30 2回目: 15:00～16:00	庭園を背景に琴と尺八、三味線の邦楽演奏会。優雅なひとときをお過ごしください。 【定員】各回25名 【料金】500円 【申込】3月19日(水)9:30より電話受付 先着順	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	春の宵 「ドウダンツツジの ライトアップ」 2日間限定	令和7年4月25日(金) ・4月26日(土) 18:00～20:00 (入館は19:30まで)	ドウダンツツジのライトアップを2日間限定開催。普段と一味違う幻想的な夜の庭園を楽しんでください。 入館料金: 一般310円、65歳以上210円、高校生以下: 無料	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	寺島蔵人塾 「庭園解説講座」	令和7年6月(未定)	【定員】25名 【料金】500円 【申込】電話受付(申込開始日は未定) 先着順	076-224-2789
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	巡回展 「石川中央都市圏歴史資料展 ものづくりと生業編」	令和7年6月20日(金) ～7月28日(月)	—	076-286-1189

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
金沢	内灘町歴史民俗資料館 「風と砂の館」	常設展	通年	粟ヶ崎遊園や内灘闘争、凧など内灘町の歴史、民俗に関する資料を展示。	076-286-1189
	〈能登地域〉				
能登	のとじま水族館	企画展 「水族館大解剖展」	令和7年1月1日(水・祝) ～4月13日(日)	水族館の裏側に関する解説を展示。水が綺麗になる仕組みや、飼育員の仕事などを紹介する。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	新小学1年生入場無料	令和7年3月22日(土) ～4月6日(日)	令和7年4月に新小学1年生となるお子様の入場が無料になります。 ※お子様の年齢が確認できるものが必要となりますので、窓口でご提示ください。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	企画展 「魚の感覚展 ～においや味は感じるの?」	令和7年4月19日(土) ～8月31日(日)	ヒトと魚の感覚器官の形、役割等の違いや魚類においての違いなど魚の感覚に関することを紹介する。	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	こどもの日 入場無料	令和7年5月5日(月・祝)	中学生以下無料 ※海づりセンター中学生以下無料	0767-84-1271
能登	のとじま水族館	能登の豊かな里海講座	令和7年5月18日(日) 13:30～(約20分間)	飼育員が楽しく、わかりやすく能登の海の生きものたちについて解説を行います。 開催場所：レクチャーホール	0767-84-1271
	〈加賀地域〉				
加賀	いしかわ動物園	特別展 「探検! 動物園」	令和7年2月1日(土) ～5月12日(月)	秘境をイメージさせる「サバンナ」「アマゾン」「極寒の地域」そこに暮らす動物の生態やその環境に近づけ、飼育に取り組んでいるいしかわ動物園の様子をパネルや映像で紹介。 さらに宝探しなどの体験コーナーやフォトスポットもご用意しています。(体験コーナーにチャレンジされるとオリジナルカードをプレゼント) また、色鉛筆画家の安部祐一朗さんの宝石と生物がコラボした複製画10点と当園のユキヒョウとアメシストが描かれた原画1点の作品展も同時開催しています。 場所：園内「動物学習センター」	0761-51-8500
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	アンブレラスカイ	令和7年3月上旬 ～11月下旬	カラフルな傘がゆのくにの森の空を彩ります。	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	鯉のぼり流し(伝統文化)	令和7年4月上旬 ～5月中旬	端午の節句に合わせて、ゆのくにの森村内各所に鯉のぼりを設置します。子供に人気の写真スポットとして好評です。	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	モロクロカラー誕生!	通年	2024年1月1日に新スポット誕生しました。2Dの世界へ足を踏み入れて見ませんか?!	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	古九谷・吉田屋展開催中!	通年	世界的に評価の高い、九谷焼のルーツ「古九谷」と「吉田屋」の名品を展示。透有感のある九谷焼の世界をご堪能ください。	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	休館のお知らせ	令和6年12月9日(月) ～令和7年6月13日(金)	館内改修工事のため休館	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	おじく Ojiku の世界	令和7年6月14日(土) ～9月7日(日)	日本家屋にそごうように飾られてきた、軸絵画。日本画や素描など、小松市所蔵品を中心に軸装作品を紹介します。	0761-22-3384
加賀	小松市立宮本三郎美術館	企画展 「線の豊饒 -宮本三郎と線を嗜む-」	令和7年3月22日(土) ～6月29日(日)	本展覧会では、宮本の素描や油彩に引かれた線に着目し、宮本作品が蔵する線の豊かさを堪能します。併せて、宮本三郎記念デッサン大賞展の歴代受賞作品を紹介します。	0761-20-3600
加賀	小松市立宮本三郎美術館	学芸員による ギャラリートーク	令和7年4月13日(日) 令和7年5月10日(土)	予約不要、要当日入館券 11:00～12:00	0761-22-3384
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング 月と火星と木星	令和7年4月5日(土) 18:30～19:00	※曇雨天時は中止 屋外 無料 時間内随時受入	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	南極・昭和基地ライブトーク	令和7年4月19日(土) 15:00～15:50	南極との生中継。現地で活動中の南極地域観測隊の隊員が、基地の内部や現地での活動を紹介します。 3D スタジオ 無料 100名 事前申込・先着順	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 MIRAI-Bit(ミライビット)	令和7年4月下旬 ～6月22日(日) 9:30～18:00	インターネットを通していつでも、どこからでも日本科学未来館の展示の一部を体験することができるオンライン展示体験サイトです。 無料 申込不要	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	ホテルの観覧会	令和7年6月6日(金) ・8日(日) ・13日(金) ・14日(土) 19:30～20:30	小松市大野町滝浪神社前・JA 小松市倉庫前に現地集合・現地解散ができる方は、ご参加ください。一緒にホテルを探しましょう。 定員：20家族程度(幼児から) 料金：1,000円/家族 事前申込・先着順	0761-22-8610

利用施設情報 - 展示・イベントのご案内 -

令和7年度 春

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	TEL
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング 夏至の太陽ウォッチング	令和7年6月21日(土) ①15:00~16:00 ②17:00~18:00	※曇雨天時は中止 屋外 無料 時間内随時受入	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	はじめてのプラネタリウム ~なつ~	令和7年6月28日(土) ・29日(日) 9:50~10:05	泣いても大丈夫。はじめてのプラネタリウムに挑戦しませんか。0~4歳児向けの内容です。 3Dスタジオ 無料 各100名 当日受付・先着順	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	特別企画展 「百年車史」	令和7年4月26日(土) ~12月23日(火)	昭和元年から数えると100年目となる令和7年、100年前の車から現在までの自動車を、10年区切りで代表的な車や各節目である車をセレクト。	0761-43-4343
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	常設展	令和7年4月~6月末 9:00~17:00 (入館は16:30まで)	尾小屋鉱山の歴史や文化を紹介。「尾小屋マインロード」は実際に使われていた坑道の中に入れる珍しい施設。 休館日:水曜日、祝日の翌日(土日、祝日は除く)	0761-67-1122
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	尾小屋鉱山イベントデー	令和7年5月4日(日・祝) 10:00~15:00  令和7年6月8日(日) 10:00~15:00	尾小屋鉱山をとことん知って体験するイベントデーです。2025年は6回開催します。「なつかしの尾小屋鉄道を守る会」と「NPO法人カラミの街保存会」の協力を実施します。 プログラム (1)マインロード内トロッコ運行 (会場:尾小屋鉱山資料館、尾小屋マインロード) (2)気動車(キハ3)と鉱山電車の公開運転・体験乗車 (会場:ポッポ自動車展示館) (3)「カラミの街めぐり」 (=ガイド付きツアー。会場:尾小屋町内)	0761-67-1122
加賀	石川県九谷焼美術館	第14回 九谷焼伝統工芸士会作品展	令和7年3月15日(土) ~5月25日(日) 9:00~17:00	古九谷以来の伝統を受け継ぐ九谷焼の伝統工芸士(経済産業省認定)でつくる「九谷焼伝統工芸士会」の作品展。	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	中谷宇吉郎 雪の科学館	長期休館のお知らせ	令和7年4月1日(火) ~令和8年3月31日(火)	中谷宇吉郎 雪の科学館と Tearoom 冬の華は、令和6年に発生致しました能登半島地震による施設被害復旧工事のため、しばらくの間休館させていただきます。ご不便をお掛け致しますが宜しくお願い致します。	0761-75-3323
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人と吉野屋(仮)	令和7年4月3日(木) ~9月30日(火)	いろは草庵は明治初期に建てられた建物で、もともとは老舗旅館 吉野屋の別荘でした。魯山人はここで看板を彫り、旦那衆と語り合い、陶芸に開眼していきました。魯山人と吉野屋の関係をご紹介します。	0761-77-7111
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「むし×あそび展」	令和7年2月26日(水) ~6月2日(月)	「むし」にかかわる「あそび」を動画やパネルで紹介しています。「昆虫のおりがみ」や「トンボひこうき」などを作ってあそぶ「工作コーナー」もあります。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「キラキラな虫たち」	令和7年3月20日(木・祝) ~5月6日(火・振)	モルフォチョウやニジイロクワガタなど、昆虫界の宝石のような虫たちの紹介やキラキラ昆虫をモチーフにしたゲームコーナーがあります。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ハチミツしぼりと試食体験」	令和7年5月25日(日) 10:00~15:00	展示しているミツバチの巣箱からハチミツをしぼる体験ができます。また、しぼったハチミツの試食もできます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展 「ハンミョウ」	令和7年6月18日(水) ~11月17日(月)	美しいハンミョウの体や生態について詳しく紹介するほか、生きているハンミョウの展示や飼育の仕方も紹介します。	076-272-3417
白山	白山市立博物館	御用留で紐解く 幕末・維新期の白山市	令和7年5月9日(金) ~6月22日(日)	白山市における幕末・維新期のできごとを御用留の記録をもとに紹介します。 1階 特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025春季テーマ展 「中川一政 画と額縁 - 響き合うデザイン -」	令和7年3月4日(火) ~6月1日(日)	中川一政自作の額縁が用いられている作品を中心に紹介します。	076-275-7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2025夏季テーマ展 「中川一政 画をかくことは生きること - 「向日葵」を中心に -」	令和7年6月4日(水) ~8月31日(日)	中川一政が描いた「向日葵」作品8点を一堂に公開します。	076-275-7532